

20/07/19～21 西穂高→穂高岳縦走 報告

2008/7/31 記 青島

行程

7/19(土) 自宅早朝出発→新穂高温泉 P(11:00) ⇒ロープウェー⇒西穂高口駅
(12:30)～西穂山荘 (14:00)

7/20(日) 西穂山荘(3:50)～西穂高岳 2,909m～間ノ岳～天狗ノ頭～ジャンダルム～
奥穂高岳 3,190m(14:10)～穂高岳山荘(17:00)

7/21(月) 穂高岳山荘(7:40)～白出沢～右俣林道出合(11 時過ぎ)～新穂高温泉 P
(13:00) ～無料温泉入浴後帰宅

7/19(土) 朝から快晴。宮田宅集合 4 名で予定通りに出発し新穂高温泉無料駐車場
11:00 頃着。満車。右往左往し無料駐車場探すが結果はロープウェーの有料駐車場に。
準備後ロープウェーに乗車するが珍しく 2 階建。これで一気に 1,000mほどの高低差
の西穂高口駅 2,156m 着 12:30。(片道¥1,500)



㊤西穂高口駅を出て播隆碑の前

登り始めると下山するご年配の多くの
登山者とすれ違う。終着駅から西穂山荘
まで 1:00 と、山荘から西穂山頂 2,909m
まで 3:00 という楽しさ、更に北アルプスに
来たと言う実感だろうか。



㊦2:30 西穂山荘でくつろぐ

以前の山荘とは大きく様変わりしビックリ
です。お客さんの多さと山荘の大きさそして
生ビール、商品種類の多さ。山小屋とは思えないくらいだ。ここからの遠望は正面南
東側の霞沢岳、ガスって写真はだめ。夕食時までくつろぎ食事後早々に就寝した。

夜中に部屋の暑さと他人様 2 人の大きなイビキで起きてしまい、廊下に寝るが中々
寝られず。周辺の迷惑を顧みず大イビキをかいて寝ている奴がうらやましい。

7/20(日) 3:00 起床雑事を済まし 3:50 山荘出発した。天候晴れの予定だが今でも雨が降りそうな気配だ。ヘッドライトをつけて1歩1歩独標を目指す。途中小雨そしてピラミッドピークも過ぎ 6:20 西穂高岳山頂 2,909m 着。展望なし。天候悪化のためこの地で暫く様子を見る。進む人に引き返す人達。我々は1時間ほど停滞後空が明るくなるのを待って進む事にした。空が明るくなったと言っても視界は悪くもろい岩稜、浮石そして鎖場又は逆層のスラブ。悪路の連続だ。間ノ岳 2,907m を経て 10:00 天狗ノ頭。

㊦下天狗ノ頭



㊦西穂高山頂

㊦天狗のコル。エスケーププールの天狗沢下降ルート。見たところ降り口付近はスキーならよさそうな斜面だが下は見えずつ下降は難しそう。

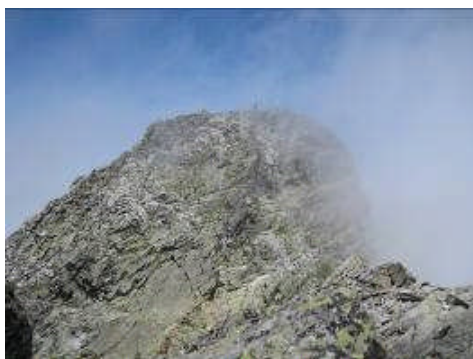


更に進み、足場の悪い岩場を飛驒側に大きく巻き 10:30 天狗のコル。

曇岩尾根の頭、直下の切り立った岩に鎖。悪路の連続だ。岩稜を登ったり降りたりで次はジャンダルム。

ガスの一瞬の切れ間の山頂には人影が。ここは正面を登って行くが鎖有り。

奥穂山頂は右側壁のすぐ奥、もう少しだ。



㊦ジャンダルム

ジャンダルム山頂 12:30。奥穂山頂はガスの中だが黒い影と風と人声の聞き取れない混声で沸き上がっているようだ。慎重にジャンダルムの基部へ下降しデポしたザックを背負いジャンダルムを巻くように進み、飛驒側の不明瞭な浮石の有る難路を下る。そして馬の背のナイフリッジに向かう。時折ガスが切れ左右が切れ落ちてはいるが足元がしっかりし手も有るので思ったより恐怖感はない。反面上信越の戸隠山『蟻ノ戸渡り』は手がかりが一切無いため恐怖感が勝ると思うがどうでしょう。高低差は大違いだ。



㊦奥穂高岳山頂

㊦西穂への道、
戻る元気ある？

ガスの奥穂高山頂 3,190m へ 2:10 着。お疲れ様でした。

あとはユックリ白出の科尔へ、穂高岳山荘まで約 30 分の下降。

出発し少し降り掛けたところで単独の若い男性、足首捻挫と知らされる。応急措置の上山荘まで同行する事になった。途中ハーネスを着用させロープを出し難もなく山荘着 5:00 だった。我々 4 人協力の元鉄梯子など難所を下ろしたが負傷者はさぞ感謝した事と思われるがさてどうでしょう。その晩同室だった彼は翌朝県警のヘリで下山した。ロープワークを覚えたいとも言っていた。



7/21(月) まばゆいほどの朝日が山荘のテラスをさしてえた。日の出には間に合わずじまいだったが、昨日とは打って変わって快晴だ。朝食後下山前に涸沢岳に登る。山荘から15分程で山頂。360°の展望だ。



山荘に戻り、デポしたザックを背負い7:40 裏の急斜面を降りる。200m位下降後雪渓だ。自然落石を注意しドンドン降りる。樹林帯に入り更に進む。途中単独別行動の2人とすれ違ったが登りには使いたくない登山道だ。

やがて右俣林道出合、荷造り小屋着。11時過ぎていた。大休止し昼飯にする。ここから林道をのんびり下り穂高牧場小屋からの近道を通らず少し遠回りだがそのまま新穂高ロープウェイ乗車駐車場に無事着。13:00頃だったろうか。

皆さんお疲れ様でした。この後無料温泉入浴後帰宅した。

④白出沢のコルから雪渓を下降。遠望は先週登った笠ヶ岳だ。

